

ベネッセ ウェルビーイング Lab が 11/9（土）に
保護者・教職員・子ども支援者向けオンラインフォーラムを開催
「子どものウェルビーイングを考えよう、11/20 は世界子どもの日」

～子どものウェルビーイングを実現する社会づくりを目指して放課後 NPO アフタースクールと共催～

株式会社ベネッセホールディングス（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長 CEO：小林 仁、以下：ベネッセ）の「ベネッセウェルビーイング Lab」（所長：豊泉桂子/ベネッセホールディングス 執行役員）は、11月9日（土）に、放課後 NPO アフタースクールとの共催によるオンラインフォーラムを開催いたします。



小学生のいるご家庭・教育現場・地域の関係者の方へ

子どものウェルビーイングを考えよう、
11/20 は世界子どもの日

オンライン開催 2024年11月9日（土） 17:30～19:00

子どもをとりまく、
私たち大人に
できることは？

平岩国泰氏
放課後 NPO
アフタースクール 代表理事

石川善樹氏
公益財団法人
Well-being for Planet Earth 代表理事

豊泉桂子氏
ベネッセ
ウェルビーイング Lab 所長

だれもが「よく生きる」を実現できる社会へ
ベネッセ ウェルビーイング Lab

「ベネッセ ウェルビーイング Lab」は、グループ企業理念「Benesse（＝よく生きる）」を追求し続けてきたベネッセが、「ウェルビーイング」について改めて向き合いたいと考えて、2022年12月に設立しました。設立以来、イベントなどによる情報発信やワークショップの開催などの活動に取り組んでいます。

この一環として今回、「子どものウェルビーイングを考えよう、11/20 は世界子どもの日～子どもをとりまく、私たち大人にできることは？～」をテーマにフォーラムを開催します。11/20に「世界子どもの日」を迎えるにあたって、主に小学生などの子どもの保護者、教育関係者、地域で子ども支援を行う方々向けに、「子どものウェルビーイング」を実現する社会づくりを考え、「子どもとの関わりを考える機会」としていただけるよう、研究者・企業・NPO という各人の視点を交えた話題提起と知見紹介を行います。

■フォーラム開催趣旨

いま、「子どものウェルビーイング」と社会の関わりに関する注目が高まっています。日本の「子どもの幸福度」は、39か国のうち13位と言われており（ユニセフ・イノチェンティ研究所のレポートカード17より）、国内では2023年に「子どもまんなか社会」の実現を掲げた「子ども大綱」が閣議決定されています。

日本のこどもは、健康であっても、精神的幸福や自己肯定感が低いと言われているのはなぜなのでしょう。その問を紐解くために、国連が制定した「11/20 世界こどもの日」をきっかけに、「こどものウェルビーイング」を考えるウェビナーを開催します。

本フォーラムでは、まずベネッセ ウェルビーイング Lab のフェローでもある石川善樹氏（公益財団法人 Well-being for Planet Earth 代表理事、医学博士）にこどものウェルビーイングに関する解説をいただきます。続いて、ベネッセ ウェルビーイング Lab 所長の豊泉桂子から、2024 年 9 月に実施したアンケート「こどもの声でハッとしたこと」の声をご紹介します、こども自身が考える幸せや、周囲の大人の受け止めについてディスカッションを行います。さらに、放課後 NPO アフタースクール 代表理事・平岩国泰氏から、居場所づくりを通じて、具体的にどのような工夫でこどもの声を引き出しているのかを紹介し、さらに深めてまいります。

どのようなことが「こどものウェルビーイング」に関わっているのか、周囲の大人が大切にしたい考え方は何か。ご家庭や学校・地域などでこどもと接する方々に「こどもとの関わりを考える機会」としていただけるよう、研究者・企業・NPO という各人の視点を交えた話題提起と知見紹介を行ってまいります。

■フォーラム概要

タイトル	こどものウェルビーイングを考えよう、11/20 は世界こどもの日 ～こどもをとりまく、私たち大人にできることは？～
主催	ベネッセ ウェルビーイング Lab / 特定非営利活動法人 放課後 NPO アフタースクール
開催日時	2024 年 11 月 9 日（土） 17:30～19:00
開催方式	Zoom ウェビナー（申込完了時に URL をメール通知）
対象	小学生などのこどもの保護者、教育現場や地域で子どもに関わる方々、テーマに関心のある方など
参加費	無料
申込先・イベント 詳細 URL	https://form.run/@child-wellbeing20241109
プログラム	<p>(1) 「こどものウェルビーイング」ってなんだろう？ Well-being for Planet Earth 代表理事 石川善樹 氏</p> <p>(2) パネルディスカッション テーマ 1：「こどもの声でハッとしたこと」から考える大人の関わり方 ～幼児から小学生の保護者アンケート 800 人以上の声より～ テーマ 2：「こどもの声を聴く」ってどうしたらいいの？ ～こども主体の居場所づくりから見えてきたこと～</p> <p>パネリスト:石川善樹 氏 ベネッセ ウェルビーイング Lab 所長 豊泉桂子 放課後 NPO アフタースクール代表理事 平岩国泰氏</p>
その他	<p>本フォーラムの映像は申込者に向けて、後日アーカイブ配信を予定しています（期間限定）</p> <p>※アーカイブ映像では一部削除する可能性があるため、リアルタイムでの参加を推奨しますが、当日の参加が難しい場合はアーカイブ配信のみ希望でのお申し込みも可能です。（申込者以外の第三者への共有・公開目的でのお申し込みはご遠慮ください）</p>

■登壇者プロフィール

<登壇者>



石川 善樹（いしかわ よしき）氏

公益財団法人 Well-being for Planet Earth 代表理事

1981年、広島県生まれ。東京大学医学部健康科学科卒業後、ハーバード公衆衛生大学院修了、自治医科大学で博士（医学）取得。「仕事にするなら、健康×幸せ×平和に貢献すること」という父の教えに従い、日々挑戦している。専門分野は、予防医学、行動科学、計算創造学、概念進化論など。「人がよく生きる（Good Life）とは何か」をテーマとして研究している。



豊泉 桂子（とよいづみ けいこ）

**ベネッセホールディングス 執行役員
コーポレート・コミュニケーション本部 副本部長
兼 ベネッセ ウェルビーイング Lab 所長**

1997年にベネッセコーポレーションに入社、〈進研ゼミ〉などの教育系事業で責任者を歴任。2018年よりインドネシアに赴任、現地の小学生向け算数塾の責任者となる。22年に〈こどもちゃれんじ〉事業本部長を経て、24年からウェルビーイング Lab 所長に就任。社会に向けて「よく生きる（ウェルビーイング）」を発信。



平岩 国泰（ひらいわ くにやす）氏

特定非営利活動法人 放課後 NPO アフタースクール 代表理事

1996年に株式会社丸井入社。長女の誕生をきっかけに、放課後 NPO アフタースクールを開始し、21校のアフタースクールの開校に携わる。2019年新渡戸文化学園理事長就任。日本のモデルとなる未来の学校づくりに挑む。2013～2019年、文部科学省中央教育審議会委員。2017年より渋谷区教育委員。

■ベネッセ ウェルビーイング Lab について (<https://www.benesse.co.jp/well-being/index.html>)

ベネッセグループは、「Benesse = よく生きる」のフィロソフィーのもと、お客さまの向上意欲と課題解決を生涯にわたって支援する企業グループです。「よく生きる」は、英語にすると「Well-being」。30年以上前からこのテーマを掲げ続けてきた企業として、変わり続ける社会の中で改めてこのテーマに取り組むために、2022年に「ベネッセ ウェルビーイング Lab」を立ち上げました。情報発信による「ウェルビーイング」の理解促進や、ワークショップや専門家の方との研究を通じて、新たな価値を生み出せるよう、模索を続けています。

■ **特定非営利活動法人 放課後 NPO アフタースクールについて** (<https://npoafterschool.org/>)

「放課後はゴールデンタイム」をビジョンに、2009年に法人化。自由で豊かな放課後を日本全国で実現するため、学校施設を活用した放課後の居場所「アフタースクール」を運営。子どもが主体的に過ごせる環境づくりに力を入れています。また、企業や自治体と連携して、全国の放課後の居場所における環境整備や人材育成の支援、子どもたちの体験機会創出に取り組んでいます。活動に賛同くださる多くの方々とともに、社会全体で子どもたちを育むことにチャレンジし続けています。

■ **ご参加に関するお問い合わせ先**

子どものウェルビーイングフォーラム事務局（運営：放課後 NPO アフタースクール）

E-mail : [info\[at\]npoafterschool.org](mailto:info@npoafterschool.org)（※[at]を@に変換してください）